

南町小ことば

練馬区立南町小学校 ことばの教室
TEL/FAX (3993) 4500 教室直通
教室だより NO.3 令和5年9月1日



9月		10月	
5日(火)	全日授業なし (南町小開校記念日)	2日(月)	全日授業なし (南町小運動会振替休業日)
22日(金)	前期授業終了	3日(火)～	後期授業開始
25日(月) 29日(金)	在籍学級訪問週間	3日(火)～ 16日(月)	個人面談週間 ※指導の前後に行います
		11日(水)	吃音全体会 14:00～

☆吃音全体会のお知らせ☆

吃音のあるお子さんは、個別学習の他に定期的に小グループで学習していますが、年1回、全員で学習する機会を作っています。今年度の吃音全体会は、10月11日(水)14時～15時15分に行います。練馬区の小学校は4時間授業の日です。参加をお待ちしています。詳しい内容につきましては、後日お知らせを配布します。

【在籍学級訪問の実施について】

◎9月25日から9月29日の間で在籍学級訪問を予定しております。

在籍学級訪問は、ことばの担任がそれぞれ担当するお子さんの在籍学級での様子を参観し、今後の指導・支援を考えていくためのものです。また、学級担任の先生方と情報交換を行い、情報を共有したいと思います。在籍学級の先生方、ご協力の程よろしく願いいたします。

詳細は、別途お知らせします。

【指導経過報告書について】

◎前期の指導経過報告書を、保護者の方には個人面談の際に、担任の先生には在籍学級訪問時にお渡しします。お子さんの成長や課題についての報告です。ご家庭・在籍校での保管をよろしく願いいたします。

◎指導経過報告書の内容についてお話するため、10月3日から個人面談を行います。指導の前後に20分程行う予定です。南町小学校の方は、担当者から日時の連絡を行います。

読み書きが苦手な子ども

- ・発達全体に遅れはないのに、読んだり書いたりすることが苦手な子どもがいます。全く読めない、書けないわけではありませんが、読み書きに多大な労力を要します。
- ・日本では小学生の約8%、1クラスに2~3人程度いると報告されています。
- ・「読み」と「書き」が苦手な子どもと「書き」のみが苦手な子どもがいます。
- ・育て方や環境の違い、本人の努力不足によって起こるものではありません。
- ・大脳の一部に働きの弱い部分があることが原因と考えられています。
- ・得意なところを活かしながら、一人一人に合った方法で学習したり、周りのサポートを受けたりすることで、困難さを軽減することができます。

《子どもの様子》

- ・読むスピードが遅い。一文字ずつ読む。
- ・「ね」と「わ」などよく似た字を読み間違える。
- ・初めて出てきた語句を読み間違える。
- ・文中の語句や行を抜かしたり、繰り返して読んだりする。
- ・文末などを自分で適当に変えて読む。
- ・本を読んでいるとすぐに疲れる。
- ・小さい「っ」、「やゆよ」の誤りが多い。
- ・文字の形を覚えることが苦手。
- ・仮名文字や漢字の形を正確に思い出せない。思い出すのに時間がかかる。
- ・漢字を覚えることが特に苦手。覚えてもすぐに忘れてしまう。

【デージー子どもゆめ文庫】

小学校の国語の教科書で推薦されている児童書を中心に、音声付デジタル図書を提供しています。



申請サイト
<https://yume.jsrpd.jp/>

《家庭でできるサポート》

- ・お子さんの一番の理解者、味方になり、無理なことはさせない。
- ・学習が楽になる方法を一緒に考え、道具や環境を整える。
- ・宿題の問題文を読んであげる。
- ・達成できそうな目標を本人と話し合っ決めて、それを達成させることで、自己肯定感を高める。
- ・勉強中は休憩時間をこまめに取り、負担を軽減させる。
- ・得意な部分を伸ばしてあげる。

《学校でできるサポート》

お子さんと話し合い、

- ・テストの問題文を読み上げる。
- ・平仮名で解答しても正解とする
- ・「止める」「はねる」など文字の形や書き順の評価を寛容にする。
- ・ノートのマス目やプリントの文字を大きくする。
- ・漢字にふりがなを振る。
- ・宿題や板書を写す量を調整する。
- ・書き写す時間を保証する。
- ・振り仮名付きのテスト（テスト会社に注文可）やプリント、教科書（指導書のCDからダウンロード可）を使用する。
- ・ノートの代わりにタブレット端末に入力する方法を検討する。



一人一人にあった学習方法やサポートを一緒に考えていきましょう。

参考資料

【発達性読み書き障害早わかりガイド】
練馬ボランティア・地域福祉推進センター

PDF版



YouTube版



